

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2011	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	環境園芸学科
科目名称 [英語名称]	造形デザイン演習 [Practice in Plastic Arts]				
科目コード	710010	単位数	2	配当学年	1年次
教員氏名	永松 義博				
授業概要	<p>造形デザインの制作には、深い洞察と直感的判断に依って視覚的に迅速かつ的確に表現する必要がある。表現能力の啓発のため論理的、芸術的な表現方法を習得する。造形デザインへの入門として、そのねらいと表現方法、鳥、樹木、草花等の認識とその表現技術、マツ、モミ、ツガなどの球果の構造形態描写、さらに石膏立体デッサンを通して視覚認識の表現技術を修得する。野草や樹木の形態の美的表現や、小石細密デッサンによる質量感の表現、さらに半立体構成のレリーフ表現化、陰影及び色彩センスなど、造形デザインの基礎を身につける。</p>				
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 造形デザイン入門: 造形表現と表現方法の変遷 2. 鳥、樹木、草花、昆虫表現: 認識基準の表現技術力 3. 造形概論: 造形デザインのねらい 4. 造形課題①球果スケッチ: マツ、モミ、ツガなどの球果の構造形態描写 5. 造形課題②石膏立体デッサン: 視覚認識の表現技術訓練 6. 造形課題③野草図: 鉛筆描写と淡彩色制作 7. 造形課題④樹木観察図: 樹木の形態を美的表現 8. 造形課題⑤小石細密デッサン: 質量感の表現技術 9. 造形課題⑥幼少期の環境: 追想表現 10. 造形課題⑦半立体構成: ボード積層によるレリーフ制作 11. 造形課題⑧色彩構成: 色彩センス訓練 12. 造形課題⑨陰影構成: 平面と直、曲線の折り曲げの陰影抽象 13. 造形課題⑩人間の行動描写: 年齢別、性別動体描写 14. 課題批評 15. 結果のまとめ 				
授業の到達目標	<p>基礎的な造形デザインを学び、形による豊かな創造力、理性的な思考と感性的、芸術的な表現方法を理解する。</p>				
評価方法	課題評価				
テキスト	プリント資料を配付する				
参考書	授業時に紹介する。				
備考					